

上尾市市民活動支援センター情報誌



むすびん

平成28年
4月
第20号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号
TEL: 048-778-1810 FAX: 048-778-1820 E-mail: s53500@city.ageo.lg.jp

地域デビュー支援事業「新しい仲間を地域で探そう」を開催

2月6日（土）に東武バンケットホール上尾で地域デビュー支援事業「新しい仲間を地域で探そう」を開催しました。これは、団塊の世代やこれから定年を迎えるシニア世代の方々に、長年培ってきた知識や経験を活かして、地域でボランティアや社会貢献活動を始めるきっかけをつくっていただくためのイベントです。当日は、地域デビューを目指す50人の皆さんと社会福祉協議会を含む市民活動団体11団体が参加して行われました。

第1部では、ノンフィクション作家でテレビのコメンテーターとしても活躍中の吉永みち子さんが、認定・埼玉県指定NPO法人「さいたまNPOセンター」理事の東一邦さんと対談しました。ともに埼玉県で育ち、旧知の仲のお二人。「新しい仲間を地域で探そう～第二の人生を自分らしく生きるには～」をテーマに団塊の世代を例にとって、男女の地域デビューの違いなど、「なるほど」と思わせる話題や、それぞれの経験や知人のエピソードを紹介し、笑いを交えて息の合った楽しいトークを展開しました。東さんは「会社と違って地域は肩書きや序列がない世界。仲間づくりに大切なのは“人柄”と“素”のコミュニケーション能力」と語り、吉永さんは「デビューという言葉にわくわくする気持ち。新しい事、出会いを楽しむ心をもってほし

い」と話し、参加者の背中を押しました。

第2部では参加者が、グループ別に会場に設置された市民活動団体の展示ブースを巡り、団体から説明される活動紹介に熱心に耳を傾けました。

第3部の交流会では、地域活動の先輩方をテーブルリーダーに迎え、経験談を聞いたり、質問したりして歓談の輪が広がりました。テーブルリーダーの一人は「地域デビューの第一歩は、自分の趣味や特技、興味を持った活動にまず参加してみること。参加することで地域とのつながりや、同世代の仲間と出会えます」とアドバイスしました。今回の地域デビュー支援事業に参加したことをきっかけに、一人でも多くの方が、セカンドライフの舞台として地域で活躍できるように期待しています。



【吉永みち子さんと東一邦さんの対談】



【交流会の様子】

★平成 27 年度 協働のまちづくり推進事業の報告★

「お爺ちゃんと子どもdeむかし遊び」の ■「竹とんぼ大会」■ ～ 竹とんぼクラブ ～

平成27年度「協働のまちづくり推進事業」に採択された「竹とんぼクラブ」(代表:廣重泰さん)の「お爺ちゃんと子どもdeむかし遊び」で「竹とんぼ大会」が1月24日(日)に市民体育館剣道場で開催されました。

子どもと保護者が一緒に、竹とんぼを作って、飛ばして、競い合う大会です。まずは自分で飛ばす竹とんぼを自分で作りますが、子どもと保護者の1組に1人の指導者がつきます。そこには、これまでに各所で開催された「中高年のための竹とんぼ作り指導者講習会」によって誕生した



【竹とんぼ作りの様子】



【カサの的めがけて飛ばす“的入れ”競技】

指導者もアシスタントとして加わりました。

出来上がった竹とんぼを使用しての竹とんぼ飛ばし競技では「飛距離」と「的入れ」の2種目で優劣を競いました。上に上げるのではなく前に飛ばすように苦心をする様子や、思いのほか難しい的入れに「なんとか入れたい」と熱心にチャレンジする姿などが見られました。

競技後、得点順に1位から3位の表彰を行い、参加者全員にも参加賞が渡されました。「普段できない体験が孫と一緒に楽しく出来ました」と笑顔で語る姿が印象的でした。

「来年度も事業を継続し、“竹とんぼのまちあげお”を目指し、住みやすいまちづくりに貢献したい」と代表の廣重さんは語りました。

平成 28 年度の『協働のまちづくり推進事業』 募集締め切りは 4 月 22 日(金)です!!

平成 28 年度協働のまちづくり推進事業を募集します。協働事業の提案は **A** と **B** の2種類、

A提案 市が提案する事業

①	子どもと身体をうごかそう!	子ども支援課
②	地産地消・あげお朝市支援事業	農政課
③	市内事業所PR動画製作	商工課
④	コミュニティから始まる起業とまちのにぎわいづくり	商工課

B提案 団体が自由に提案する事業です。

市と協働で事業に取り組みませんか。

事業化が決定した場合は、30万円を限度に補助金を交付します。

詳しくは上尾市市民活動支援センターまで。



緑の風ウォーキングクラブ

設立 平成24年
会員 30人
代表 櫻井 清七さん

緑の風ウォーキングクラブは、上平公民館の各種講座(イベント)参加者の有志で結成されたもので、日々暮らしている地域を中心にして、自然の緑を楽しみながら、健康づくり、仲間づくりなどを目的としたウォーキング活動をしています。

月1回・第2水曜日を例会として、上尾駅に集合、おおむね10キロ前後の距離を目安に、東西南北、時には近距離の都内まで足を運びますが、行程コースは会員相互による提案で決め、無理のない、年配

者の体力に合ったコース設定を心がけています。

会員の平均年齢も上がり、そろそろ高齢世代に入ります。体力や脚力をつけ、健康を維持して家族に負担をかけないようにすることや、仲間とのふれあいから脳の活性化も兼ねて、残りの人生を有意義に、穏やかに過ごしたいという願いが根底にあるのです。

ウォーキング中に交わすあいさつや、珍しい動物や草花との出会い。また今まで気付かなかった身近な歴史ある場所との遭遇などにも感動を覚えることがあります。

「歩ける喜び・楽しさ」に共感し、自然と四季を楽しみ、さわやかな風と緑を感じながらのウォーキング。今後は、実際に歩いたコースをもとに、上尾近隣の魅力のスポットやコースを皆さんにお知らせしていきたいと考えています。



【秋ヶ瀬公園にて】



【元荒川河川敷にて】

平成27年度 協働のまちづくり推進事業 報告会

平成28年3月20日(日)市コミュニティセンターで報告会が開かれ、今年度の協働のまちづくり推進事業を実施した下記の4団体がその活動内容や成果を報告しました。

- ①上尾市美術家協会…「第13回上尾街角美術館」
- ②竹とんぼクラブ…「お爺ちゃんと子どもdeむかし遊び」
- ③一般社団法人埼玉県助産師会上尾地区会…「一緒にお産・楽しく育児」
- ④不登校の子どもを持つ親の会 ムーミンの会…「ひきこもっている若者への支援」

「どの事業も今後、活動を発展させる方向性が見えているので、新しい仲間や市との連携を継続しながら新たな取り組みとして進めていただきたい。上尾市としても、いかにして市の政策事業に生かすかを深めていけば協働事業の成果がより大きくなると思います」という選考委員会委員長 平修久氏(聖学院大学副学長)からの総評をいただきました。



ポイント解説 Q&A

Q. 「一億総活躍社会の実現」って？
…一億総市民活動の推進ではないの？

A. アベノミクスの取組で最近よく聞かれる言葉ですが、3本の矢(金融政策・財政政策・成長戦略)を束ねてさらに新3本の矢として『経済の成長と分配の好循環』を生む経済政策を進めるものです。しかし、強調されているのは

- ①強い経済実現に向けた対策
- ②子育て支援の充実
- ③介護離職者ゼロと介護サービスなど社会保障基盤の確保

の三つしか伝わってきません。「一億総活躍とは何のこっちゃ！」と思うのも当然。

最近話題となった戸板女子短大の菊池桃子先生(女優)が参加されている一億総活躍国民会議では、③の社会保障基盤の確保の取り組みとして、65歳までの雇用確保・生きがい就労とあわせて、リタイアした後は地域で活躍・貢献できる社会システムとして市民活動も議論されているようです。今春「ニッポン一億総活躍プラン」としてまとめられて発出される予定です。どこまで市民活動との関連が表現されるか期待しています。

イベント ボランティア掲示板

■ ■「上尾の戦中・戦後のすがた」■ ■ 冊子作成の原稿募集！

上尾地域で戦中・戦後に体験したことや思い出を最大 1600 字までにまとめてお寄せください。

応募は、題名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、

〒362-0071 上尾市井戸木 4-10-15
河原塚 勇さん宛へ

メール：isam.k.014@tbz.t-com.ne.jp

締切：平成 28 年 6 月 30 日(木)まで

問合せ：

上尾の戦中・戦後を知り記録する会
河原塚さん TEL 048-771-0920

■ ■お寺で手作り紙芝居■ ■

お寺で「上尾の民話」ほかの 紙芝居やります

日時：平成 28 年 5 月 21 日(土)
午後 4～5 時

場所：遍照院本堂
(上尾図書館そば)

料金：無料

申込不要／当日直接おいでください

問合せ：

紙芝居やぎさん一座 八木さん
電話・FAX：048-771-1583

編集後記 ◆支援センターも7年目に入ります。「上尾駅前市民塾」も「あげお市民塾」と名称を改め、新たに地域活動推進の会と市民活動支援センターとの協働事業になります。多くの市民活動団体の実践を紹介する機会として充実させていきます。お楽しみに。(敏)(枝)(明)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています！

◎編集・発行 上尾市市民活動支援センター

開館日：火～日 午前9時～午後9時(日曜は午後5時迄)

休館日：毎週月曜、土・日を除く祝日、年末年始

電話：048(778)1810 FAX:048(778)1820

Eメール：s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ：<http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>



団体登録の更新は2年毎です。
忘れずに手続きをお願いします。

情報誌タイトル“むすびん”は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつけたいという思いを込めています。

【案内図】

